

2010年1月1日～2022年3月31日の間に 当院で子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌などの悪性腫瘍や 子宮頸部異形成などの前癌病変治療をうけられた方へ 研究実施のお知らせ

【研究課題名】

当院で治療を行った子宮頸癌、子宮体癌、子宮肉腫、卵巣癌など女性生殖器関連悪性腫瘍症例および子宮頸部異形成、子宮内膜異型増殖症、卵巣境界悪性腫瘍など前癌病変症例に対する治療効果、安全性の検討

【研究の概要】

婦人科腫瘍における手術療法、化学療法、放射線療法、緩和ケアなどは臨床試験やガイドラインに基づいた治療を行い、客観的な効果や安全性が確認されています。しかし、実際に治療を行い、その経過をみて私たちが気づくことも多いです。今回、当院で治療を受けた患者さんの治療経過を調べるために、本研究が計画されました。

【研究の意義】

当院婦人科における悪性腫瘍、前癌病変診療の向上に役立てます。

【目的】

婦人科悪性腫瘍、前癌病変に対する治療経過を後方視的に検証します。

【方法】

2010年1月1日から2022年3月31日の間に、当院で婦人科悪性腫瘍、前癌病変に対する治療を受けた患者さんを対象に、治療経過（効果や副作用など）を診療録（カルテ）を用いて調査を行います。

【研究期間】

承認日～2024年3月31日

【個人情報保護に関する配慮】

閲覧する診療録には個人情報が含まれますが、患者さん個人が特定されない方法で情報を収集します。具体的には、対象となる患者さんは当院のカルテ番号が割り当てられていますが、その番号と全く異なる本研究用の識別番号を用いて管理し、個人情報が出院外に出ることはありません。本研究に関してお聞きになりたいことがあれば、あるいは本研究への参加に同意しない場合は次の連絡先まで連絡してください。

連絡先

791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160

TEL 089-999-1111 FAX 089-999-1100

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 婦人科医師